

# パネル展 原発事故15年

## 福島「帰れない」家

### 帰還困難区域の今

各会場  
入場  
無料



photo/除染廃棄物を保管する中間貯蔵施設内の風景(大熊町)

東京電力福島第一原発事故から15年。国などによって避難指示が出された福島県浜通り地方などの12市町村は全ての自治体で居住が可能になつたものの、その中で今も県土の約2・2%に当たる面積が放射線量の高い帰還困難区域に設定されています。

本展では、「帰れない」家に一時帰宅する原発事故避難者に同行し、写真とルポルタージュで帰還困難区域の今、そして「ささやかな希望」を伝えます。

東京電力福島第一原発事故から15年。国などによって避難指示が出された福島県浜通り地方などの12市町村は全ての自治体で居住が可能になつたものの、その中で今も県土の約2・2%に当たる面積が放射線量の高い帰還困難区域に設定されています。



**隅田公園  
リバーサイドギャラリー**  
東京都台東区花川戸1丁目1  
浅草・吾妻橋のたもと  
**2026 2/3火 2/8日**  
9:00-17:00(最終日は15:00まで)

**東京ボランティア・市民活動センター**  
東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階(JR飯田橋駅前)  
**2026 2/4水 3/15日**  
火~土 9:00-21:00  
日 9:00-17:00(最終日は15:00まで)  
月曜・祝日は休館  
\*3/7(土)14:00~本展の登場人物をゲストにトークイベント開催

**福島大学附属図書館**  
福島県福島市金谷川1  
**2026 4/10金 5/15金**  
平日 9:00-20:45  
土日 11:00-18:00(最終日は15:00まで)  
4/29, 5/2-6は休館  
開館時間、休館日とも予定

主催

福島大学地域未来デザインセンター  
**相双地域支援サテライト**

相双地域支援サテライトは福島第一原発事故の被災地域と福島大学とをつなぐ現地の拠点として、2012年6月、川内村に開設。現在は富岡サテライトと浪江サテライトに職員を配置し、被災12市町村を対象とした支援活動を行っています。



相双地域支援サテライト  
キャラクター  
そうそくん

お問い合わせ

福島大学地域未来デザインセンター 相双地域支援サテライト  
〒979-1111 福島県双葉郡富岡町中央2丁目83 とみおかワーキングベース 2J TEL: 0240-23-6675 e-mail: r411@ipc.fukushima-u.ac.jp

